

<麻酔科>

A.一般目標

- ①臨床麻酔医として基本的な麻酔に関する知識・技術・態度を習得し、周術期管理と安全な麻酔の施行が出来る。
- ②これらを用いて、プライマリーケアに対応出来る応用力を養う。

B.行動目標、方法および評価

行動目標		研修方法	評価方法
身体	術前・術中・術後を通して全身の観察・記載が出来る	見学、実習	カルテ・麻酔記録評価
	術前・術中・術後を通して胸部の診察・記載が出来る	見学、実習	カルテ・麻酔記録評価
基本的な臨床検査値の解釈	血算・白血球分画	自習、講義	口頭試問
	心電図（12誘導）	自習、講義	口頭試問
	動脈血ガス分析	実習、自習、講義	口頭試問
	血液生化学的検査	自習、講義	口頭試問
	肺機能検査（スパイロメトリー）	自習、講義	口頭試問
	胸部単純X線検査	自習、講義	口頭試問
基本的手技の習得	患者さんに対して、簡単な麻酔の説明ができる（インフォームドコンセント）	見学、実習	観察
	気道確保（下顎挙上、頭部後屈顎先挙上、エアーウェイ、ラリンジアルマスク）	実習	観察
	人口呼吸（バックマスク喚起を含む）	実習	観察
	気管内挿管の実施	実習	観察
	麻酔器の構造理解と安全確認（始業点検）	講義、実習	観察
	観血的動脈血測定ルートのセッティング	実習	観察
基本的な薬剤の使用	各種麻酔薬の作用、副作用、相互作用を理解し、適正な麻酔薬の選択が出来る	自習、講義、実習	観察
	各種輸液剤の特徴を理解し適切に使用出来る	自習、講義、実習	観察
	各種輸血製剤の特徴を理解し適切に使用出来る	自習、講義、実習	観察
	よく使われる循環器系作動薬の特徴を理解し、適切な使用が出来る	自習、講義、実習	観察
	病歴、既往歴、家族歴の確認、記載が出来る	実習	術前記録
	術前一般検査の評価、記載が出来る	実習	術前記録
	一般患者の術前の指示（前投薬、輸液剤、継続薬剤の中断・続行、食止め等）を出す事が出来る	講義、実習	カルテ評価
	術中必要な薬剤・機器のオーダーが出来る	講義、実習	カルテ評価
	麻酔記録の作成がしっかり出来る	実習	観察、麻酔記録の評価
	術後の一般的指示（酸素投与等）が出せる	講義、実習	観察
	術後状態を、POSに沿った記載ができる	実習	カルテ評価

行動目標		研修方法	評価方法
術中・術後に起こる頻度・緊急度の高い症状病態	高血圧	自習、実習、講義	口頭試問
	低血圧	自習、実習、講義	口頭試問
	低酸素血症	自習、実習、講義	口頭試問
	高二酸化炭素血症	自習、実習、講義	口頭試問
	高体温	自習、実習、講義	口頭試問
	低体温	自習、実習、講義	口頭試問
	不整脈	自習、実習、講義	口頭試問
	喘鳴	自習、実習、講義	口頭試問
	気道内圧上昇	自習、実習、講義	口頭試問
	電解質異常	自習、実習、講義	口頭試問
	局麻中毒	自習、講義	口頭試問
	心停止	自習、講義	口頭試問
	呼吸停止	自習、講義	口頭試問
	ショック（アナフィラキシー、出血性等）	自習、講義	口頭試問
経験した方がよい周術期疾患	高血圧（本態性、二次性）	自習、実習、講義	観察
	狭心症、心筋梗塞	自習、実習、講義	観察
	気管支喘息	自習、実習、講義	観察
	糖尿病	自習、実習、講義	観察
	甲状腺疾患	自習、実習、講義	観察
	病的肥満	自習、実習、講義	観察
	周産期疾患	自習、実習、講義	観察

☐ A：入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること

☐ B：外来診療又は受け持ち入院患者（合併症含む）で自ら経験すること

☐ C：機会があれば経験すべき疾患

☐ D：自ら実施し、結果を解釈できること

☐ R：レポートを提出すること

＜麻酔科＞週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	B	C	D	E
7:30~8:00	術後ラウンド	術後ラウンド	術後ラウンド	術後ラウンド	術後ラウンド
8:00~8:45	自習	輪読会	輪読会	輪読会	輪読会
8:45~9:00	本日の打ち合わせ	本日の打ち合わせ	本日の打ち合わせ	本日の打ち合わせ	本日の打ち合わせ
9:00~11:00	外来 病棟処置 術前ラウンド	外来 病棟処置 術前ラウンド	外来 病棟処置 術前ラウンド	外来 病棟処置 術前ラウンド	外来 病棟処置 術前ラウンド
11:00~12:00	術前症例検討会	術前症例検討会	術前症例検討会	術前症例検討会	術前症例検討会
昼休み					
12:30~13:00	麻酔準備	麻酔準備	麻酔準備	麻酔準備	麻酔準備
13:00~18:00	オペセンターでの麻酔	オペセンターでの麻酔	オペセンターでの麻酔	オペセンターでの麻酔	オペセンターでの麻酔
18:00~18:30	反省会	反省会	反省会	反省会	反省会
18:30~19:00	術後ラウンド	術後ラウンド	術後ラウンド	術後ラウンド	術後ラウンド
19:00~	明日の症例の 自主学習	明日の症例の 自主学習	循環器センタ ー症例検討会	呼吸器センタ ー症例検討会	明日の症例の 自主学習
			明日の症例の 自主学習	明日の症例の 自主学習	

付記

- ☐ 時間は便宜上の物であり極めて流動的で、変更は多々ある。
- ☐ 術前・術後ラウンドは、主に上級医師と伴に行う。
- ☐ 術前症例検討会は、明日の症例について行い学習テーマを与えると同時に、当日の症例に対する麻酔法の検討も自主学習成果を含め行う。
- ☐ 術後ラウンドは、基本的には病棟にて術当日と翌朝の2回行うが、症例によっては数日行うこともある。
- ☐ 循環器・呼吸器センター症例検討会は、時間の許す限り出席する。
- ☐ 麻酔器の構造理解と安全確認（始業点検） 担当：A（ 月 日）
- ☐ 観血的動脈圧測定ルートของセッティング 担当：B（ 月 日）
- ☐ 麻酔記録の書き方 担当：C（ 月 日）
- ☐ 患者さんに対するインフォームドコンセント 担当：A（ 月 日）